

2027年3月期第2四半期決算説明資料

三晃金属工業株式会社

証券コード：1972

2026年10月30日

2027年3月期第2四半期決算概要

事業環境

- 2026年4月～2026年8月の全国非住宅鉄骨造着工床面積は、**前年同期比10.4%減少**
- 全国非住宅鉄骨造着工床面積の内、当社工事物件に関する工場・倉庫においては**前年同期比8.4%減少**
- 諸資材価格は総じて**高い水準で推移**

➤ 業績ハイライト

売上高は、前工程遅れや天候不順等の影響で前年同期比**4.2%減収**
 経常利益は、減収による売上利益減があったものの、売上総利益率の改善、
 販売費及び一般管理費の減少、営業外収益の増加により前年同期と同水準を
 維持 ROSは**0.3%改善**の7.6%

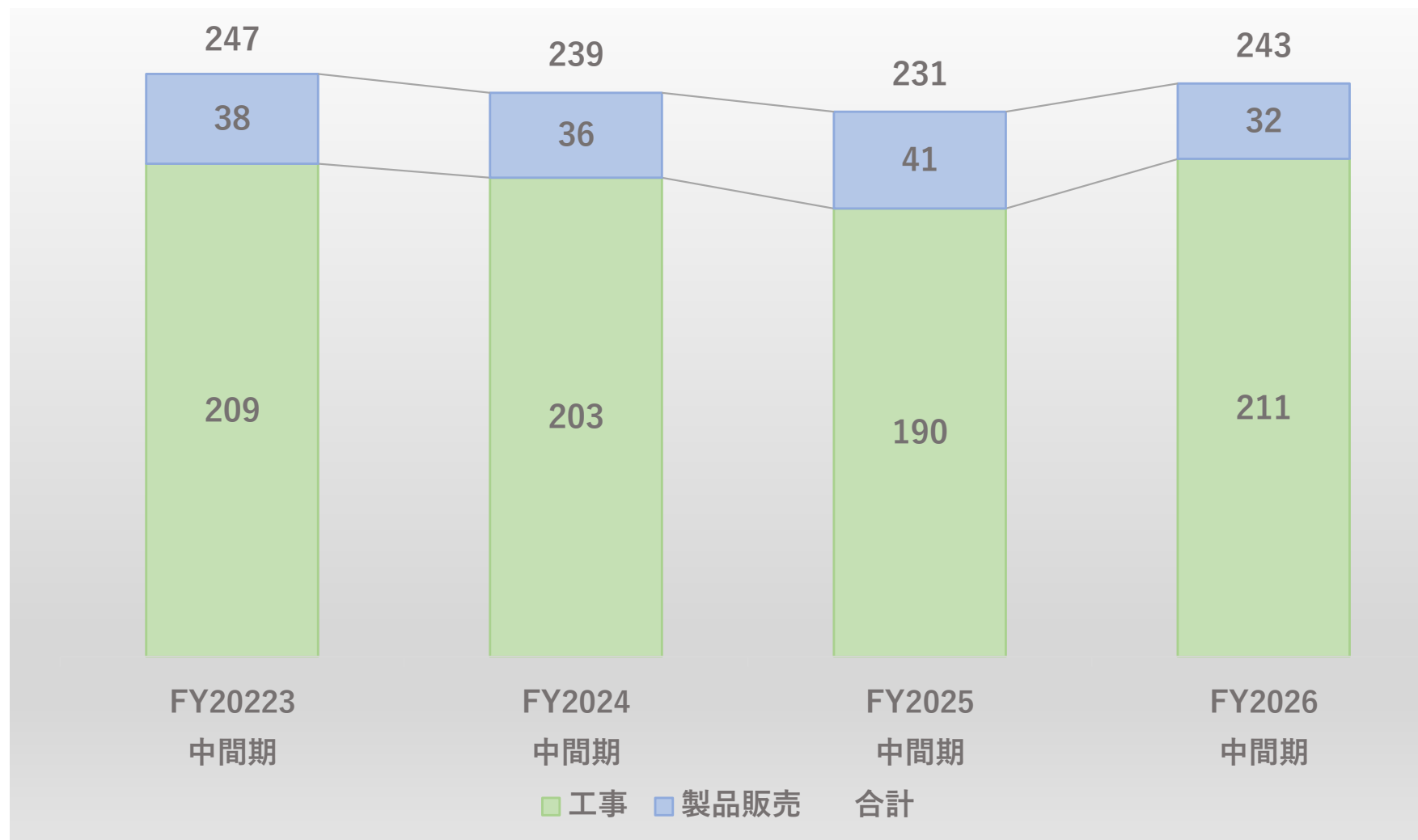
単位：億円

	FY2023 中間期	FY2024 中間期	FY2025 中間期	FY2026 中間期	対 FY2025
売上高	204	209	223	214	△9
売上総利益	43.3	44.5	45.7	44.6	△1.1
売上総利益率	21.1%	21.3%	20.4%	20.8%	+0.4%
販売費及び一般管理費	27.6	28.9	29.6	28.9	△0.7
営業利益	15.6	15.6	16.0	15.7	△0.3
営業外損益	0	0.2	0.3	0.6	+0.3
経常利益	15.6	15.8	16.4	16.3	△0.1
R O S (売上高経常利益率)	7.7%	7.6%	7.3%	7.6%	+0.3%
中間純利益	10.6	10.9	11.3	11.0	△0.3

➤ 受注高

着工面積減少の中、国内生産施設、物流倉庫、スポーツ施設、鉄道
関連施設などの大型新築工事物件の受注により、**前年同期比12億円
(5.0%)増加**

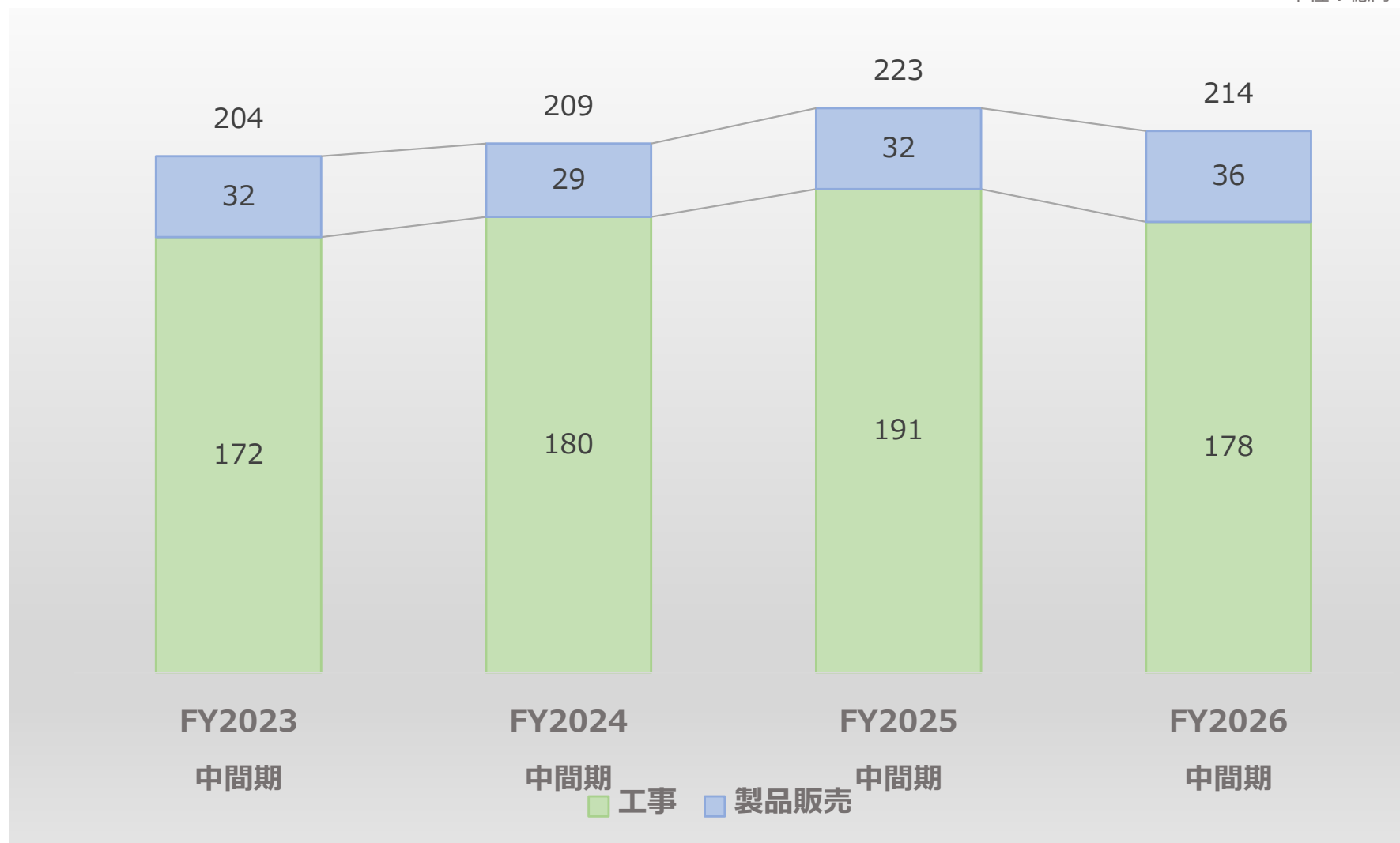
単位：億円



➤ 売上高

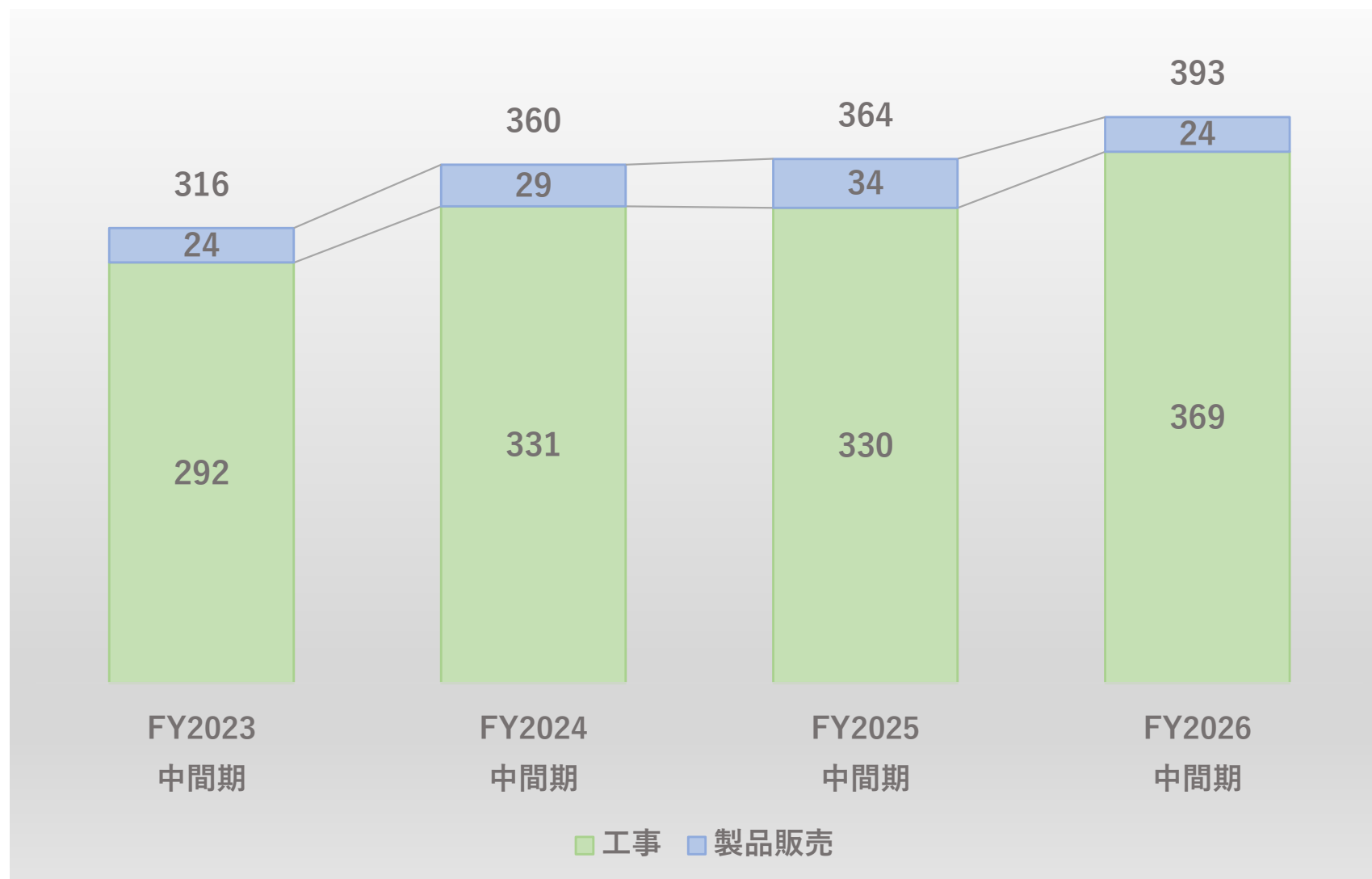
工事においては、前工程の遅れ、天候不順などの影響を受け12億円の減収、
製品販売においては、屋根事業成型品販売の増加により3億円の増収、
売上高全体としては**前年同期比9億円(△4.2%)減収**

単位：億円



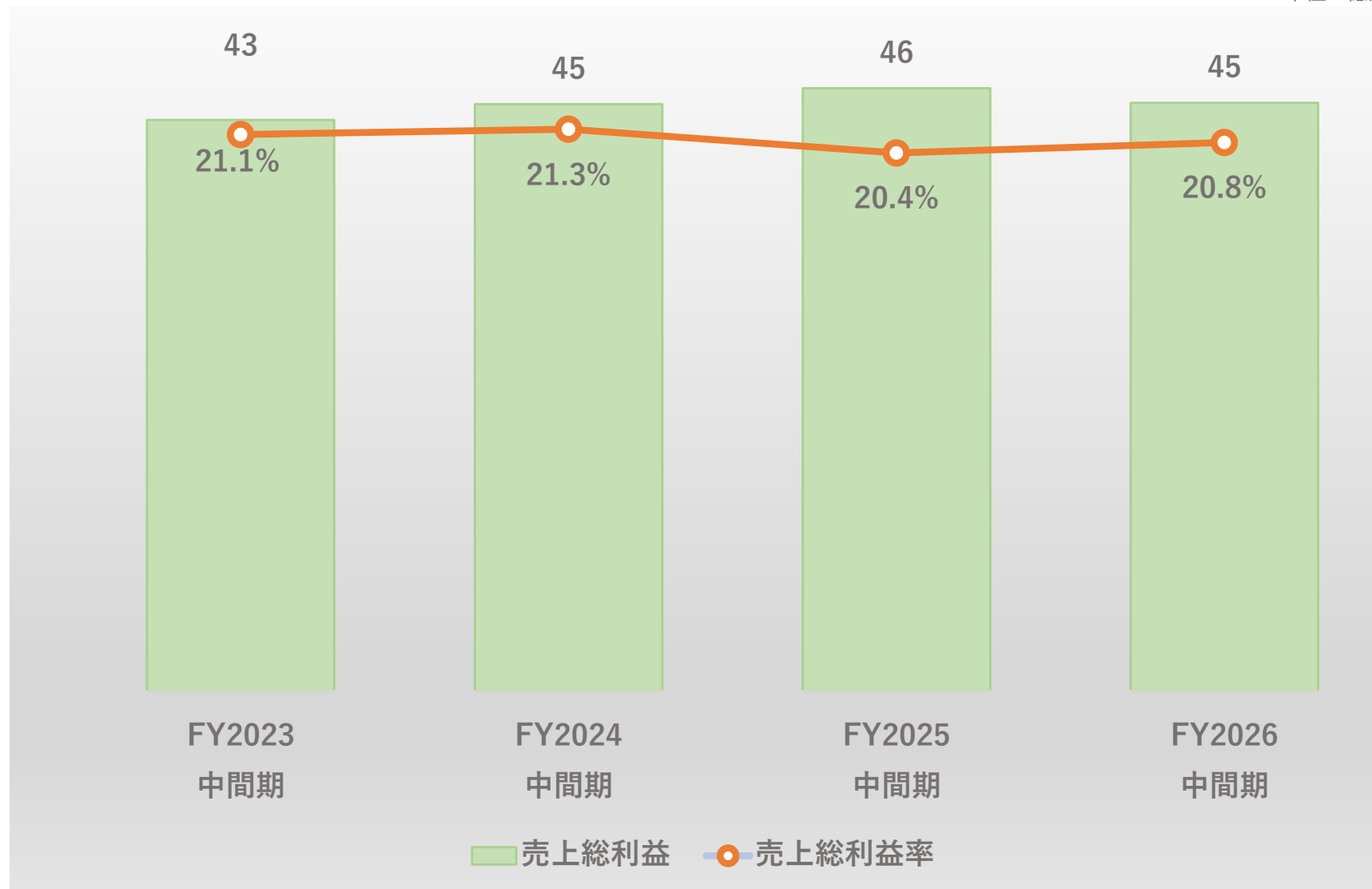
工事受注残高増加により**前年同期比29億円(+8.2%)増**と過去最高を大幅に更新

単位：億円



減収影響△1.9億円、売上総利益率の改善効果+0.8億円より**前年**
同期比1.1億円（△2.4%）減益

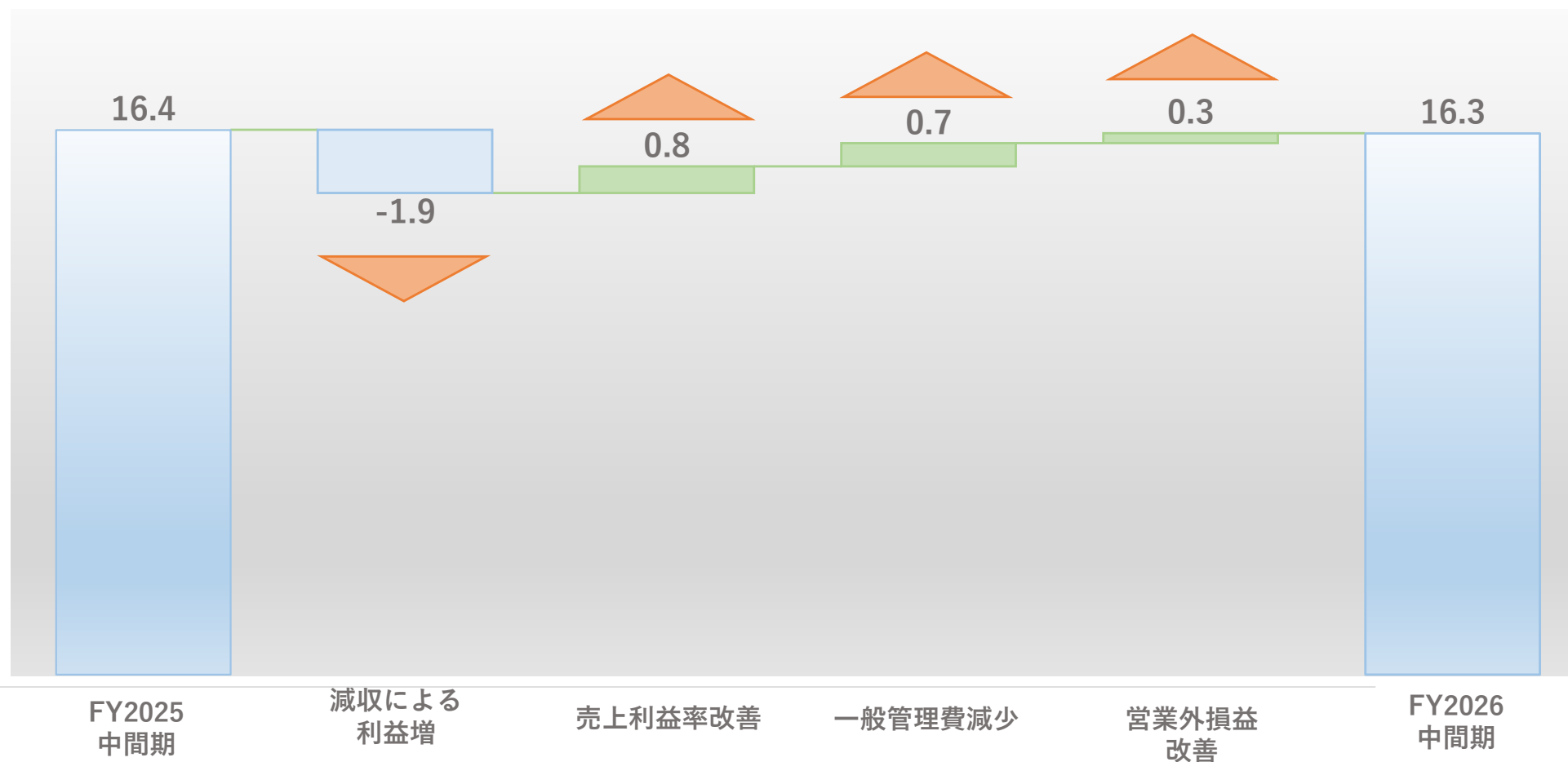
単位：億円



➤ 経常利益増減分析

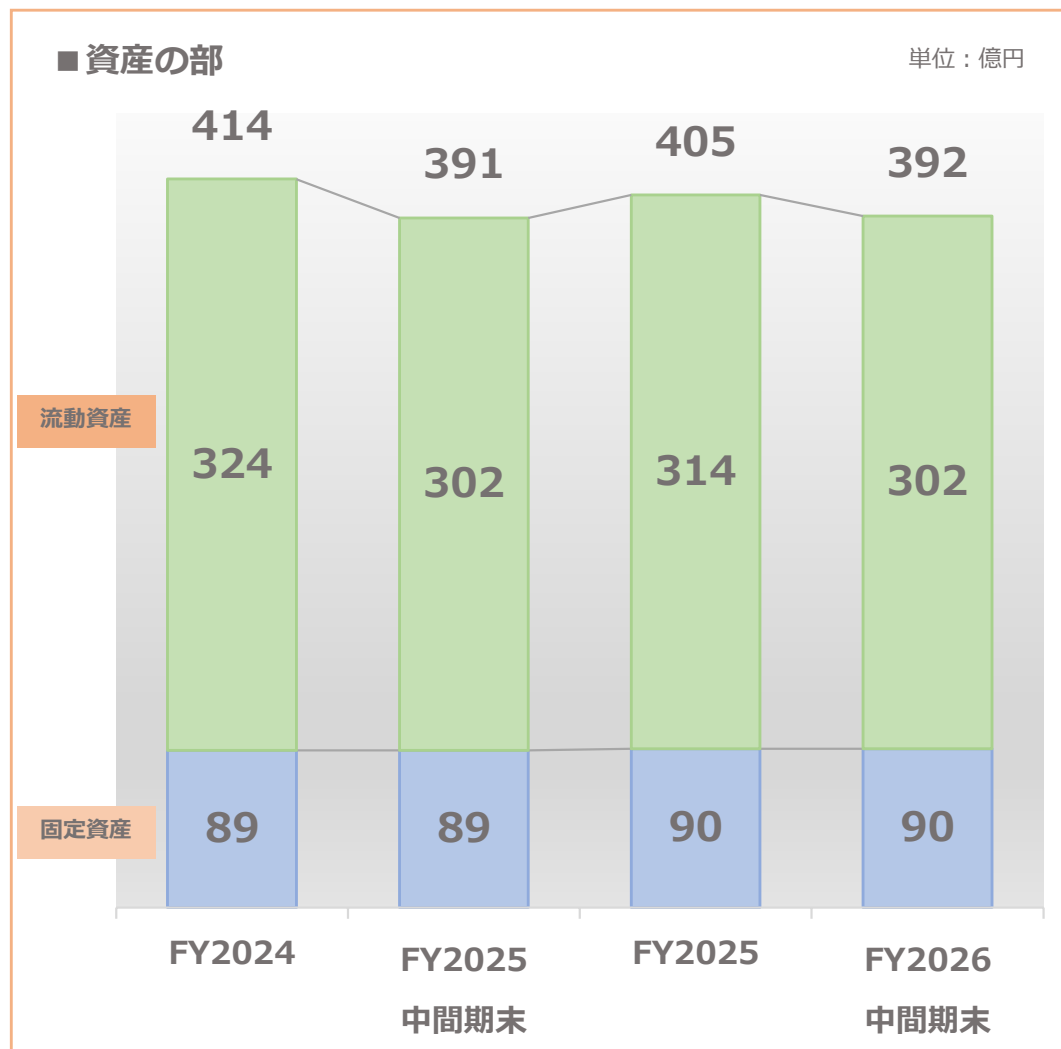
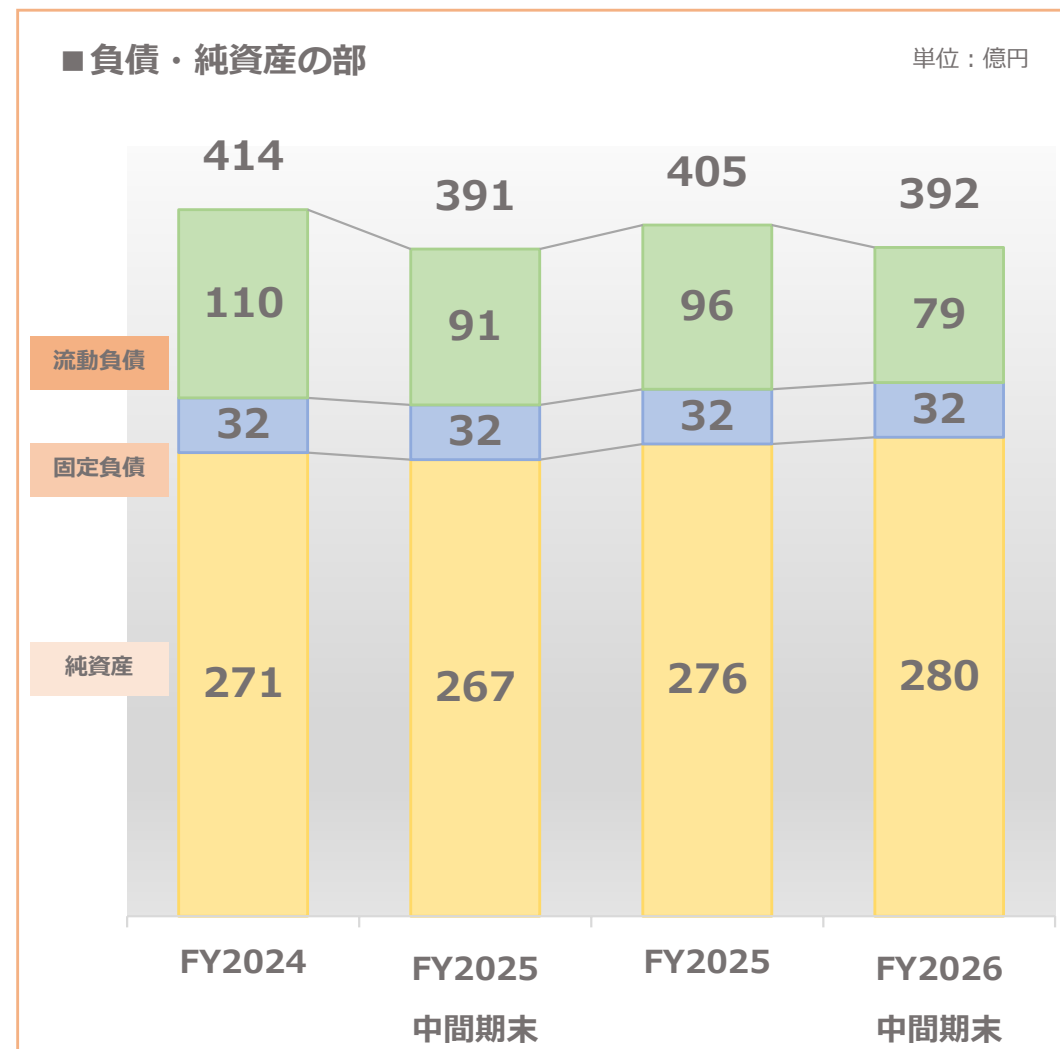
減収による売上利益減△1.9億円、売上利益率改善による売上利益増0.8億円、一般管理費減少0.7億円、営業外損益改善0.3億円より、前年同期並みの16.3億円を計上

単位：億円



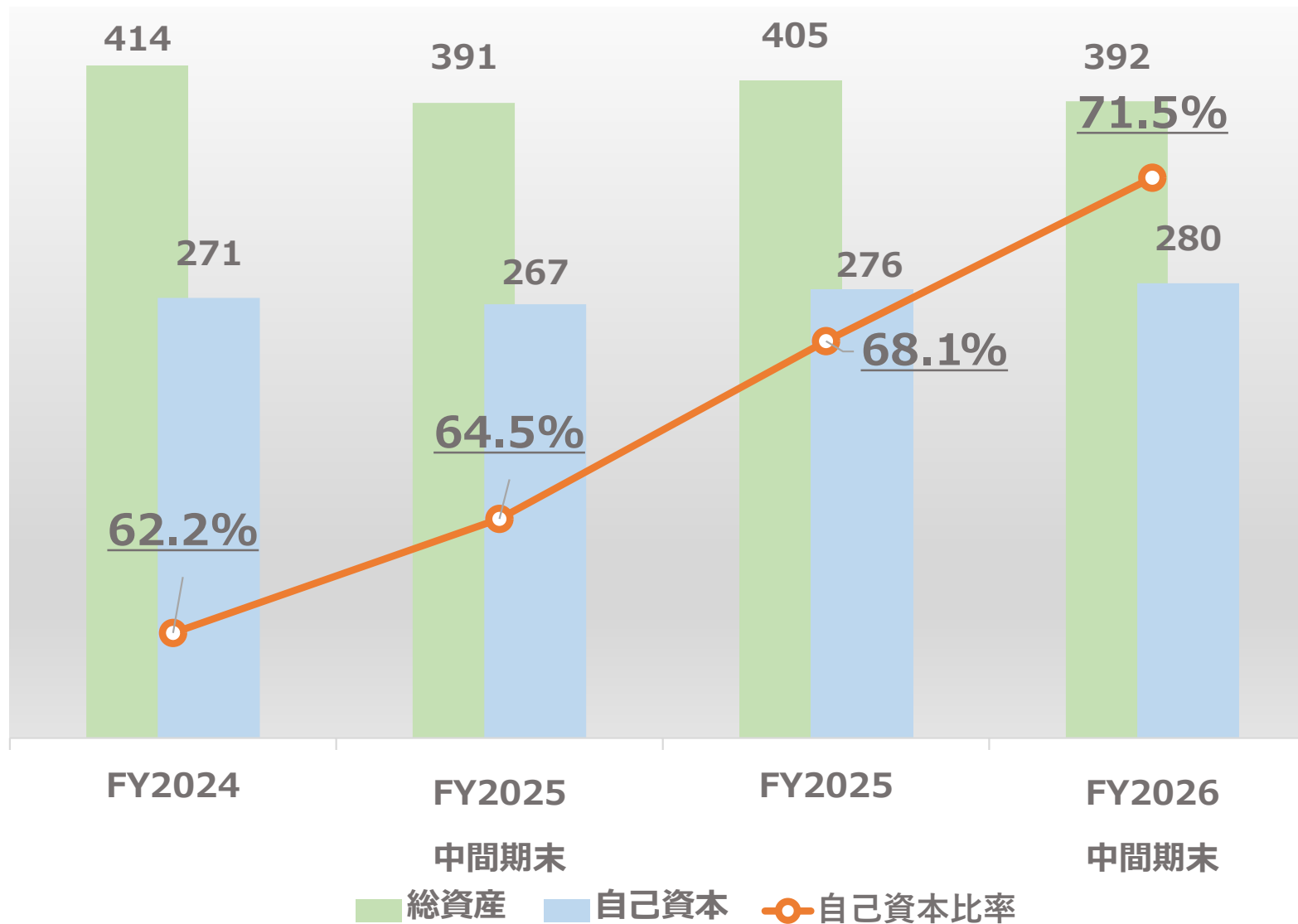
➤ 財政状況

資産の部は、流動資産の減少を中心に13億円減少
負債・純資産の部は、負債が17億円の減少。純資産は4億円の増加



自己資本比率は**71.5%**と前期比**3.4%**上昇

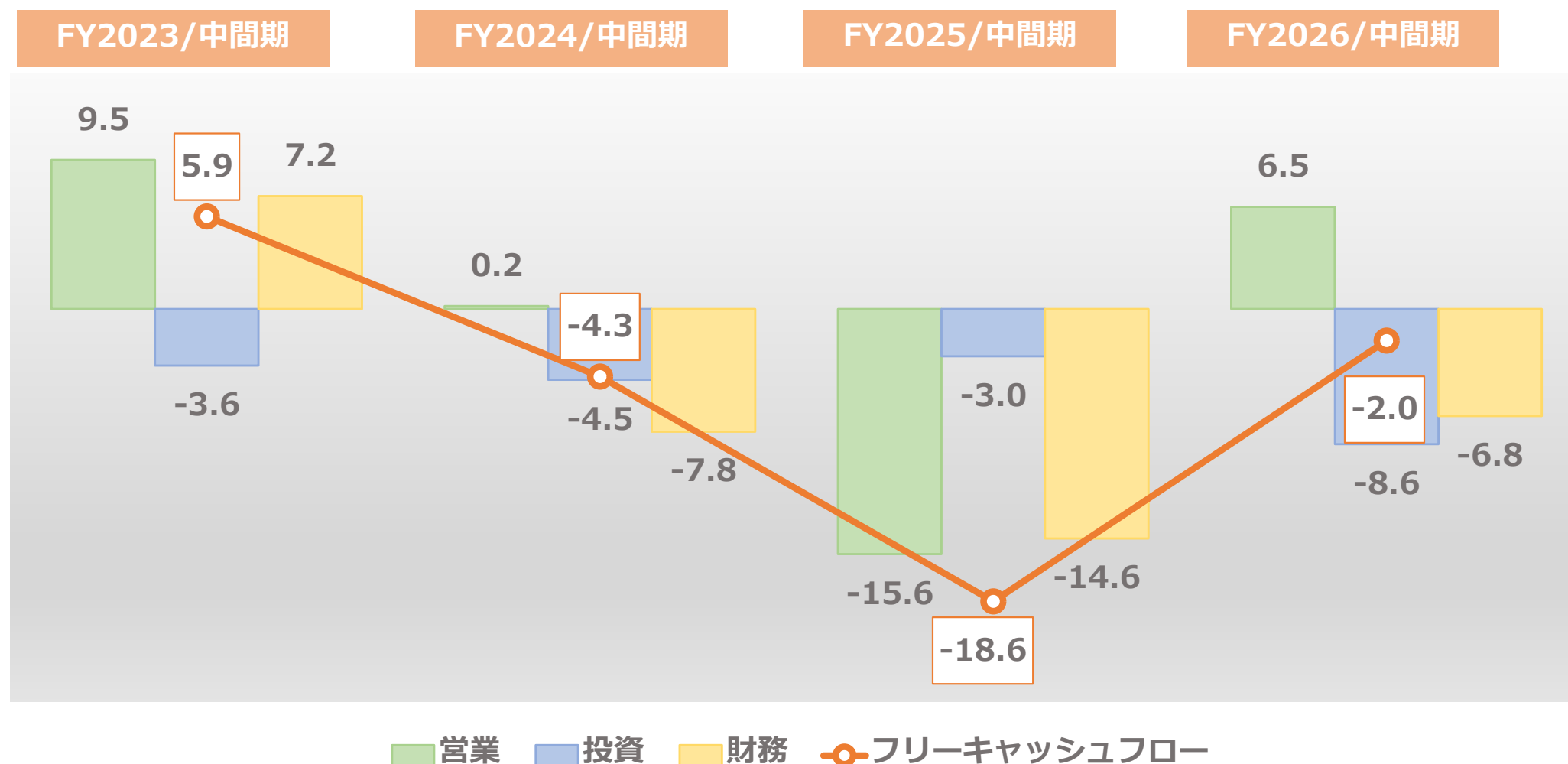
単位：億円



➤ キャッシュフロー

営業CFは純利益の計上、仕入れ債務の減少などにより6.5億円
財務CFは配当金（1株あたり35円）支払などにより△6.8億円

単位：億円



2027年3月期 通期業績予想

➤ 2027年3月期の見通し

事業環境

- 新築需要は引き続き減少の見通し
- 人手不足に起因する前工程の遅延、建設コスト高騰による建設計画の中止・延期
- 中東情勢の影響による資材調達懸念、調達価格上昇など先行きは一段と不透明

➤ 2027年3月期の見通し

当社方針

- 営業面では技術提案を中心に設計織込み営業を強化
競争力のある商品と工法を市場に投入し、さらに受注を拡大
- 工事面では引き続き高レベルの期首受注残高を維持しており、
工事施工の確実な実行に注力
- 資材・労務・物流・設備等のコストアップの転嫁と一層のコスト
低減強化
- 「施工品質」と「製造品質」の向上
(2026年4月に品質管理部を新設)
- 現場生産性の向上を進め、「業界最高レベルの商品力・営業
力・工事力」による好循環を創出

➤ 通期業績予想

売上高は、前工程遅れ等により**当初予想比5億円減収の465億円**
 経常利益は、売上利益率の改善、販売費及び一般管理費の削減等により、
当初予想比1億円(2.8%)増益の37億円

(2026.10.30公表修正)

単位：億円

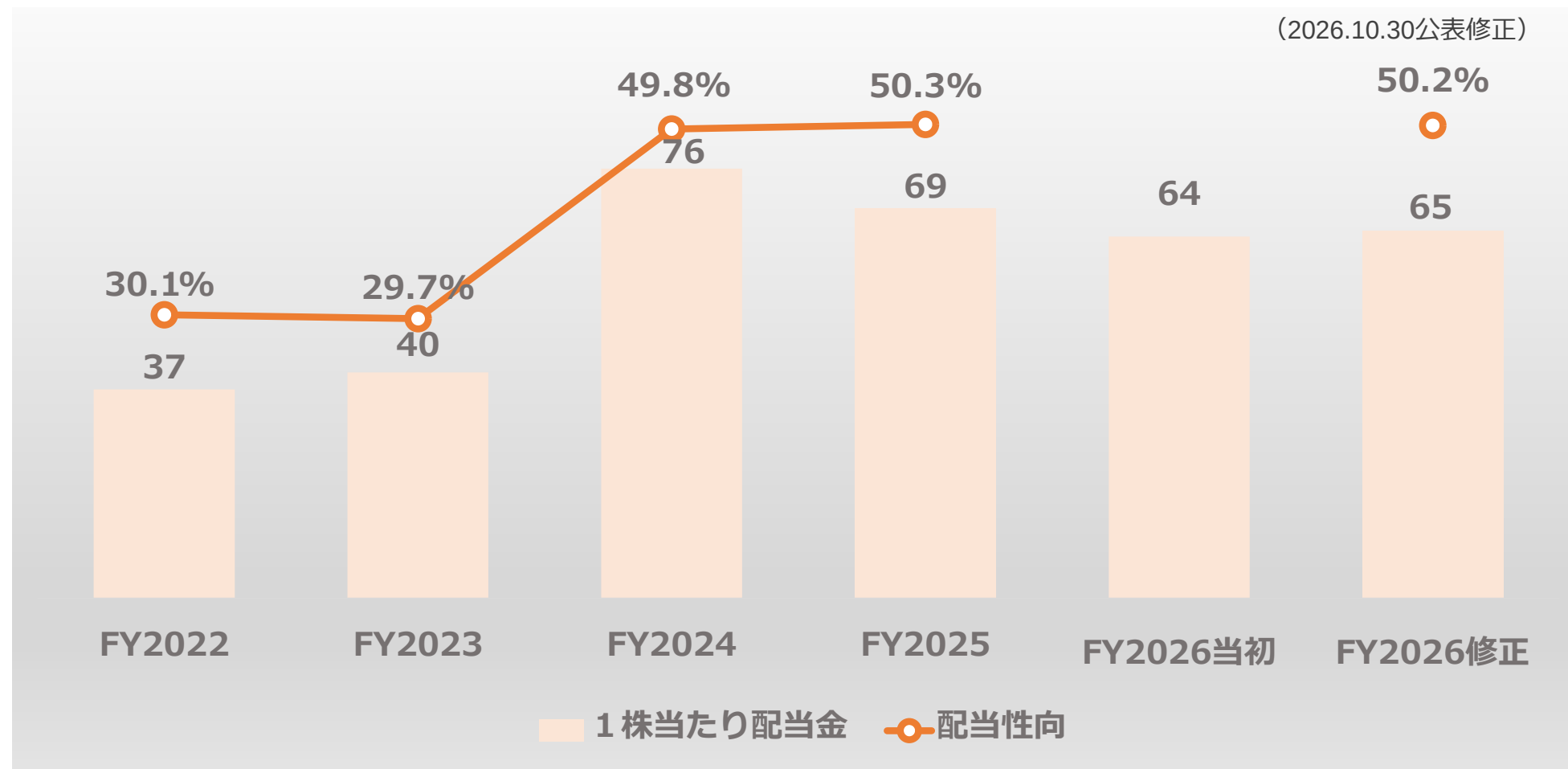
	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026 当初予想	FY2026 修正予想	対 FY2025 比較	対 FY2026 当初予想 比較
売上高	397	42.9	453	470	470	465	△558	△5
経常利益 ROS	33.6 8.5%	37 8.6%	41.3 9.1%	38.4 8.2%	36 7.7%	37 8.0%	△143 △0.2%	+1 +0.3%
当期純利益	23.7	25.9	29.4	26.5	24.5	24.9	△155	+0.4

➤ 配当実績・予定

2024年度より配当性向目安を30%から50%に見直し

2026年度は当初予定**64円**/年から**1円増配**し**65円**/年配当を予定

1円増配は中間配当として実施 (**30円⇒31円**)



※2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施
過年度についても株式分割後と仮定して表示

本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としております。

本資料には将来の見通しに関するものが含まれておりますが、これらの情報は発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいたものであり、将来の業績予想を保証するものではありません。

今後、新しい情報・出来事があった場合において、本資料に含まれるいかなる情報についても、更新又は改定を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

三晃金属工業株式会社 経理部

[TEL:03-5446-5601](tel:03-5446-5601)

[FAX:03-5446-5629](tel:03-5446-5629)